

Adobe版インストール方法まとめ

Windowsの場合

プラグインのインストール

- ・ 拡張子.aexで示されるファイルがプラグイン本体です(FoundationならSW_foundation.aex)
- ・ これを C:\Program Files\Adobe\Common\Plug-ins\7.0\MediaCore に配置します。（フォルダがない場合があるので、その場合は作成してください）

ライセンスファイルのインストール

- ・ Macアドレスを取得して販売代理店に提出してください。
- ・ ライセンスファイルが発行されるので、そのライセンスファイルをプラグインと同じフォルダ C:\Program Files\Adobe\Common\Plug-ins\7.0\MediaCore に配置します。

macOSの場合

プラグインのインストール

- ・ 拡張子.pluginで示されるパッケージがプラグイン本体です（FoundationならSW_foundation.plugin）
- ・ これを /Library/Application Support/Adobe/Common/Plug-ins/7.0/MediaCore に配置します。（フォルダがない場合があるので、その場合は作成してください）

ライセンスファイルのインストール

- ・ Macアドレスを取得して販売代理店に提出してください。
- ・ ライセンスファイルが発行されるので、そのライセンスファイルをプラグインと同じフォルダ /Library/Application Support/Adobe/Common/Plug-ins/7.0/MediaCore に配置します。

OFX版インストール方法まとめ

プラグインについて

- ・ sw_foundation.ofx.bundleというフォルダ全体がプラグインを構成しています。macOSではパッケージとして認識されて、中は特別な手順を踏まないと見えません。この中にWindows, Linux, macOSのバイナリが全て格納されているので、どのOSでも同じパッケージを利用することができます。

プラグインのインストール場所

- ・ フォルダ全体を以下の場所に配置してください。
（下記のフォルダは基本的に存在しないため、自ら作成してください）

Windows:

C:\Program Files\Common Files\OFX\Plugins

macOS:

/Library/OFX/Plugins

Linux:

/usr/OFX/Plugins

- ・ ライセンスファイルも同じフォルダに配置してください。

Windows:

C:\Program Files\Common Files\OFX\Plugins

macOS:

/Library/OFX/Plugins

Linux:

/usr/OFX/Plugins

Floatingライセンスセットアップマニュアル。

まず以下のものが揃っていることを確認します。

- ・プラグイン本体
- ・クライアント用フローティングライセンスファイル
- ・ライセンスサーバ
- ・フローティングライセンスファイル

- ・プラグイン本体はノードロックのものと同一のものであり、同一の場所に配置してください。
- ・各クライアントにライセンスサーバの場所とポート番号を伝えるために、クライアント用フローティングライセンスファイルを設置してください。これはノードロックライセンスと同じ場所、すなわちプラグインと同じ場所に設置します。
- ・実行ファイルrlmがライセンスサーバです。これとフローティングライセンスを同一フォルダに設置し、コマンドラインから起動してください。（必要に応じてデーモン化してください）
- ・適宜ファイアウォールを開けてください。
- ・ポートが被ってしまった場合は、各クライアントに配置したクライアント用ライセンスファイルと、フローティングライセンスファイルを編集してポート番号を変更することで使用ポートを変えることができます。